

令和5年度 学校関係者評価委員会報告

1 期日

令和6年2月16日(金)

2 学校関係者評価委員

PTA 会長, 中種子中学校長, 地域代表 あかつき学園長 (欠席)

3 学校関係者評価委員による主な意見

- ・ 保護者の学校への期待が大きく, その要望にどう答えていくか, 学校の取組をどう発信していくか工夫していく必要がある。
- ・ 保護者が学校の取組や現状などの中のことを知らない, また知ろうとしない保護者もいるのではないかと。コロナウィルス感染症が5類に移行しているため, 保護者と職員との交流をさらに進めていっても良いのではないかと。交流を広げながら, 学校側から発信する場を増やしていければよい。
- ・ 昨今, 様々な事故や事件などのニュースが流れており, 本校では幸いなことに事故がないことは奇跡だと思う。不慮の事故等のニュースを見ると「なぜ」と考えてしまう。連携, 伝え合うことが大切だと感じている。
- ・ 学校自由参観の案内の文書もらったが, 参加は1人では敷居が高いと感じている。民生委員など団体で参観できる日程などを設定することはできないか。中種子町内や島内に声を掛けて支援学校の発信をしてほしい。
- ・ 中種子中学校は, 8:30~16:00で授業を終えるなどの校時表の工夫をおこなっており, 勤務時間月45時間以内に納まるようになってきている。引き続き業務改善を進めてほしい。